

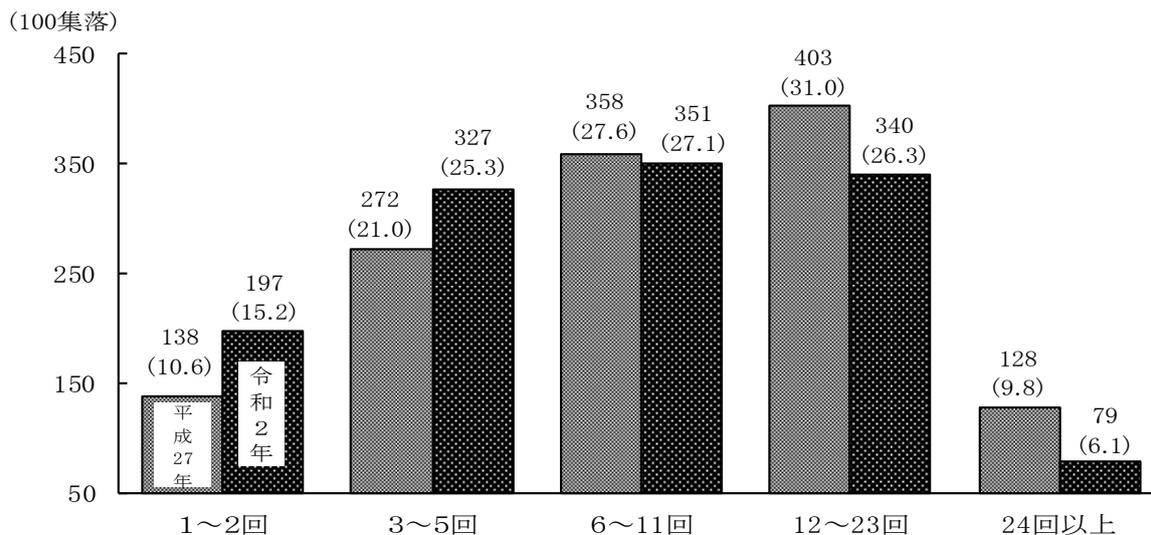
《 調 査 結 果 の 概 要 》

1 農業集落

(1) 寄り合いの開催回数

調査対象とした13万8千農業集落（全域が市街化区域の農業集落及び避難指示区域の農業集落を除いた農業集落）のうち、過去1年間に寄り合いを開催した農業集落数は、12万9千集落（農業集落数に占める割合は93.6%）となり、5年前と比べ516集落（△0.4%）減少した。これを寄り合いの開催回数規模別にみると、5年前と比べ、5回以下の各層で増加し、6回以上の各層で減少した。

図1 寄り合いの回数規模別農業集落数（全国）



注：（ ）内の数値は、寄り合いを開催した農業集落数に占める割合（%）である。

(2) 寄り合いの議題

過去1年間に寄り合いを開催した農業集落の寄り合いの議題をみると、「環境美化・自然環境の保全」が88.8%、「農業集落行事（祭り・イベントなど）の実施」が87.1%と高いのに対し、「再生可能エネルギーへの取組」が3.6%、「定住を推進する取組」が3.0%、「グリーン・ツーリズムの取組」が2.2%、「6次産業化への取組」が1.2%と低くなっている。

表1 寄り合いの議題別農業集落数（複数回答）（全国）

区分	寄り合いを開催した農業集落数	寄り合いの議題（複数回答）									
		環境美化・自然環境の保全	農業集落行事（祭り・イベントなど）の実施	農道・農業用排水路・ため池の管理	集落共有財産・共用施設の管理	農業生産にかかる事項	農業集落内の福祉・厚生	再生可能エネルギーへの取組	定住を推進する取組	グリーン・ツーリズムの取組	6次産業化への取組
平成27年	1,299	1,165	1,172	1,036	891	829	853	56
令和2	1,293	1,148	1,127	983	871	778	748	46	39	29	16
増減率（%）											
令和2年/平成27年	△ 0.4	△ 1.4	△ 3.8	△ 5.1	△ 2.2	△ 6.1	△ 12.3	△ 17.8	-	-	-
構成比（%）											
平成27年	100.0	89.7	90.2	79.7	68.6	63.8	65.7	4.3	-	-	-
令和2	100.0	88.8	87.1	76.0	67.3	60.2	57.8	3.6	3.0	2.2	1.2

単位：100集落

(3) 寄り合いの議題への活動状況

寄り合いの議題となった取組について、過去1年間の活動状況をみると、「環境美化・自然環境の保全」が96.1%、「農業集落行事（祭り・イベントなど）の実施」が95.2%、「農業集落内の福祉・厚生」が91.4%、「グリーン・ツーリズムの取組」が87.7%、「6次産業化への取組」が86.7%、「定住を推進する取組」が81.4%、「再生可能エネルギーへの取組」が66.4%となっている。

表2 過去1年間の寄り合いの議題への活動状況

単位：100集落

区分	計	活動が行われている	活動が行われている		活動が行われていない
			単独の農業集落	他の農業集落と共同	
令和2年					
環境美化・自然環境の保全	1,148	1,104	792	312	45
農業集落行事（祭り・イベントなど）の実施	1,127	1,073	652	420	54
農業集落内の福祉・厚生	748	684	487	197	64
定住を推進する取組	39	32	18	14	7
グリーン・ツーリズムの取組	29	25	14	11	4
6次産業化への取組	16	14	8	6	2
再生可能エネルギーへの取組	46	31	18	13	16
構成比（%）					
環境美化・自然環境の保全	100.0	96.1	(71.8)	(28.2)	3.9
農業集落行事（祭り・イベントなど）の実施	100.0	95.2	(60.8)	(39.2)	4.8
農業集落内の福祉・厚生	100.0	91.4	(71.2)	(28.8)	8.6
定住を推進する取組	100.0	81.4	(57.5)	(42.5)	18.6
グリーン・ツーリズムの取組	100.0	87.7	(55.4)	(44.6)	12.3
6次産業化への取組	100.0	86.7	(59.5)	(40.5)	13.3
再生可能エネルギーへの取組	100.0	66.4	(59.4)	(40.6)	33.6

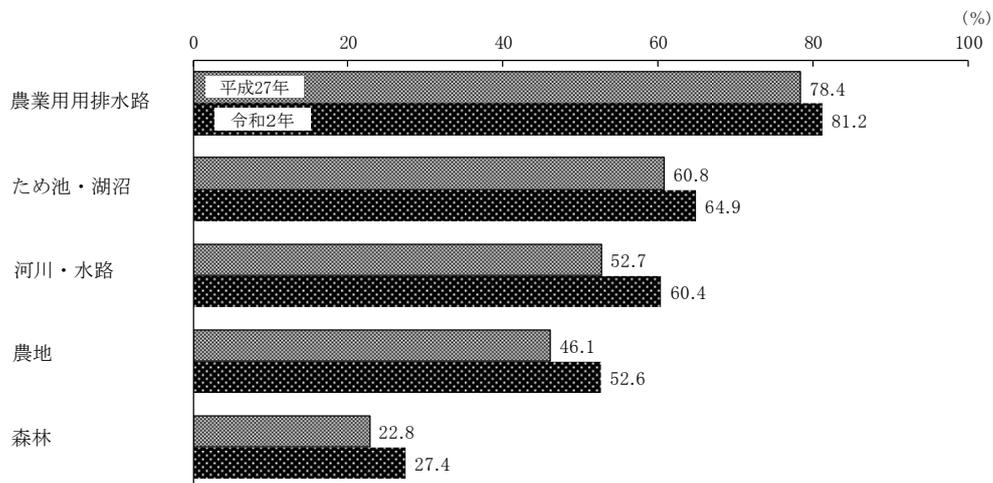
注：（ ）内の数値は、活動が行われている農業集落に占める割合である。

(4) 地域資源の保全状況

農地、森林、ため池などの地域資源の保全状況をみると、「農業用排水路」が最も高く81.2%となった。

また、5年前に比べ、全ての地域資源において、地域としての保全活動を行っている農業集落の割合が増加した。

図2 地域資源を保全している農業集落の割合（全国）

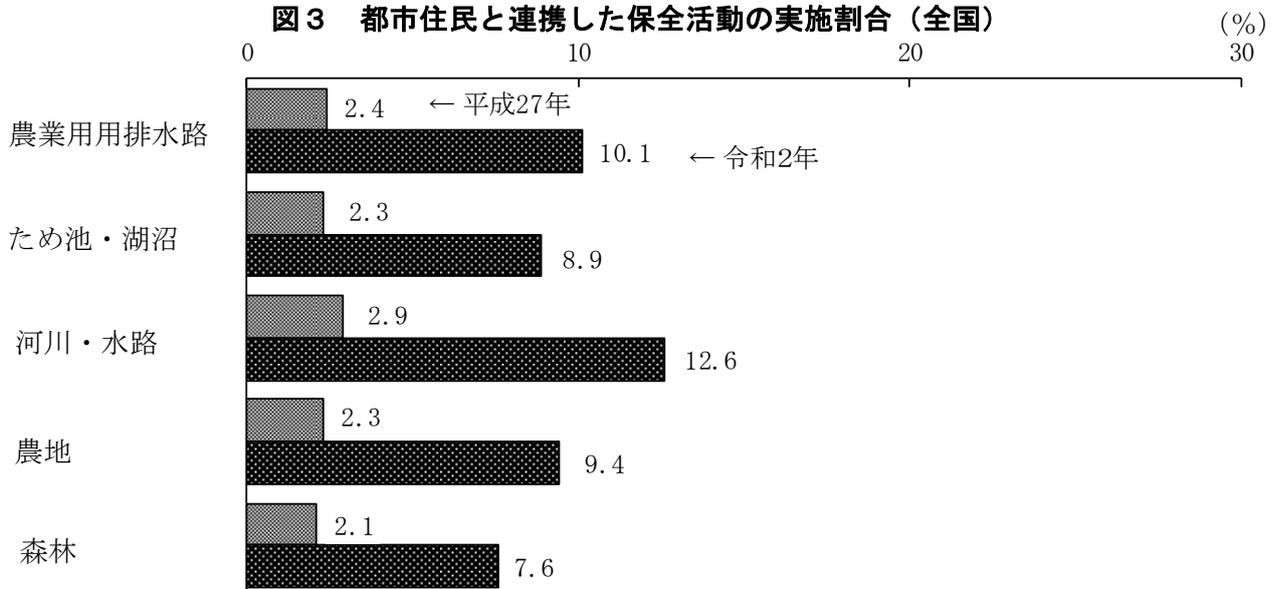


注：数値は、それぞれの地域資源がある農業集落に占める割合である。

(5) 地域資源の保全についての連携

ア 都市住民との連携

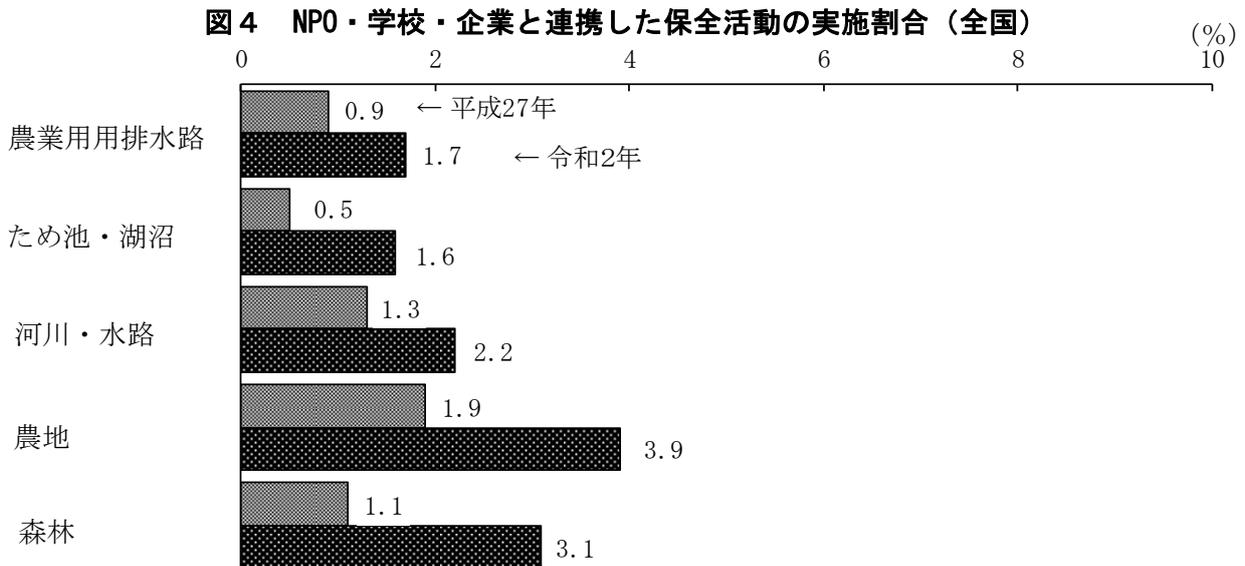
地域資源の保全に取り組んでいる農業集落のうち、都市住民と連携している農業集落の割合は、「河川・水路」では12.6%、「農業用排水路」では10.1%、「農地」では9.4%、「ため池・湖沼」では8.9%、「森林」では7.6%となり、5年前と比べ、全ての地域資源において、都市住民と連携している農業集落の割合が増加した。



注：数値は、それぞれの地域資源の保全を行っている農業集落に占める割合である。

イ NPO・学校・企業との連携

地域資源の保全に取り組んでいる農業集落のうち、NPO・学校・企業と連携している農業集落の割合は、「農地」では3.9%、「森林」では3.1%、「河川・水路」では2.2%、「農業用排水路」では1.7%、「ため池・湖沼」では1.6%となり、5年前と比べ、全ての地域資源において、NPO・学校・企業と連携している農業集落の割合が増加した。



注：数値は、それぞれの地域資源の保全を行っている農業集落に占める割合である。

2 林野面積

(1) 林野面積

林野面積は2,477万haで、これを国有・民有別にみると、国有は715万ha（林野面積に占める割合は28.9%）、民有は1,762万ha（同71.1%）となった。

また、総土地面積に占める林野面積の割合（林野率）は66.4%となった。

表3 林野面積及び林野率（全国）

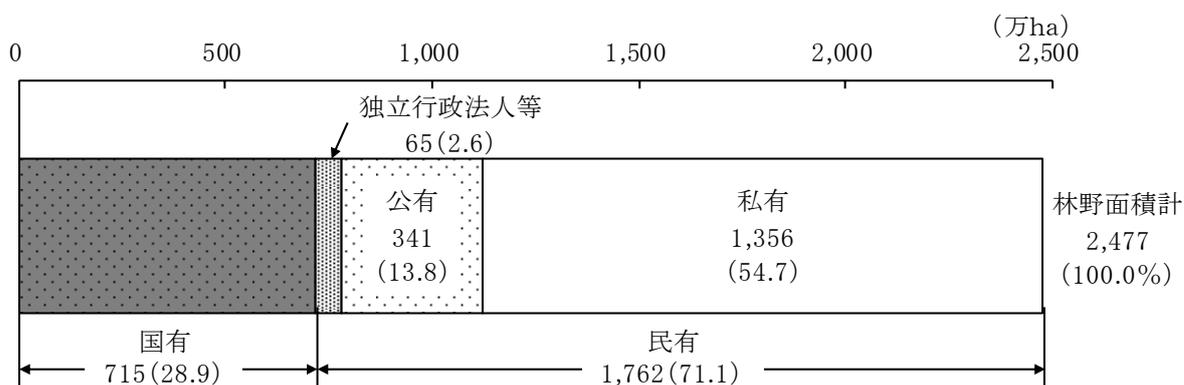
区 分	林野面積			現況森林面積			林野率
	計	国 有	民 有	計	国 有	民 有	
	万ha	万ha	万ha	万ha	万ha	万ha	%
平成 22 年	2,485	722	1,763	2,446	708	1,738	66.6
27	2,480	718	1,763	2,443	705	1,738	66.5
令和 2	2,477	715	1,762	2,444	703	1,740	66.4
構成比(%)							
平成 22 年	100.0	29.1	70.9	100.0	28.9	71.1	-
27	100.0	28.9	71.1	100.0	28.9	71.1	-
令和 2	100.0	28.9	71.1	100.0	28.8	71.2	-

注：林野率算出の際には、北方領土及び竹島の面積を差し引いた総土地面積を使用した。

(2) 所有形態別林野面積

林野面積を所有形態別にみると、私有が最も多く1,356万ha（林野面積に占める割合54.7%）で、次いで国有が715万ha（同28.9%）となった。

図5 所有形態別林野面積（全国）



注：() 内の数値は、林野面積計に占める構成割合である。

◎ 調査結果の利活用

- ・ 食料・農業・農村基本計画、森林・林業基本計画等、各農林業施策の企画・立案・効果の検証のための資料として活用
- ・ 各種統計調査（農業経営統計調査、作物統計調査、畜産統計調査等）の母集団として活用
- ・ 地方交付税交付金の算定資料として活用